2 その他

当管内では、資源の維持増大を目指し、漁協等で各種種苗放流事業が実施されています。
（さけ・ます類の放流状況については33ページに掲載しています。）

(1)にしん

北海道は平成8年度から、北海道栽培漁業振興公社羽幌事業所に委託し、石狩湾系にしんの種苗生産を開始しました。
宗谷管内においては、稚内・声問地区で平成10年度より、利礼地区では平成14年度より海中での中間育成後、放流が始まりました。平成20年度からは、民間主導での種苗生産放流体制に移行し、日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会が事業主体となって、羽幌事業所で生産された稚魚の放流を行っています。
この他、平成26年度から令和元年度までは宗谷管内栽培漁業推進協議会が主体となって、稚内地先で漁獲された親魚から生産した稚魚の放流を行っています。

放流場所＼年度	H10～H30累計	R1	R2	R3	R4	R5	H10～R5累計
声問地区	513.0	0	0	0	0	0	513.0
稚内地区	5,293.5	320.0	300.0	300.0	300.0	300.0	6,813.5
利礼地区	551.0	0	0	0	0	0	551.0
管内計	6,357.5	320.0	300.0	300.0	300.0	300.0	7,877.5

（単位：千尾）

(2)ひらめ

宗谷管内栽培漁業推進協議会が主体となり、平成8年度から北海道栽培漁業振興公社羽幌事業所で生産された種苗を放流しています。
平成28年度より、放流体制が見直しされ、現在は稚内・豊臣地区で放流を行っています。

放流場所＼年度	H8～H30累計	R1	R2	R3	R4	R5	H8～R5累計
稚内・豊富地区	3,000	232	174	139	100	178.0	3,823.2
利尻地区	1,693.0	0	0	0	0	4	1,697.0
礼文地区	846.5	0	0	0	0	0	846.5
管内計	5,539.5	232.0	174.0	139.2	100.0	182.0	6,366.7

（単位：千尾）

(3)えぞばふんうに

放流場所＼年度	H12～H30累計	R1	R2	R3	R4	R5	H12～R5累計
宗谷漁協	4,341.5	0	0	0	0	0	4,341.5
稚内漁協	8,653	400	400	400	300	300	10,453.0
利尻地区	82,501	3,700	3,700	3,700	3,700	3,400	100,701.0
管内計	95,495.5	4,100.0	4,100.0	4,100.0	4,000.0	3,700.0	115,495.5

（単位：千個）

(4)えぞあわび（養殖含む）

放流場所＼年度	H12～H30累計	R1	R2	R3	R4	R5	H12～R5累計
稚内漁協	10	0	0	0	0	0	10.0
利尻地区	791.6	42	42	77	77	0	1,029.6
礼文地区	674	0	0	0	0	0	674.0
管内計	1,475.6	42.0	42.0	77.0	77.0	0.0	1,713.6

（単位：千個）

(5)まなまこ※

放流場所＼年度	H12～H30累計	R1	R2	R3	R4	R5	H12～R5累計
頓別漁協	0	0	0	30,000	0	40	30,040
宗谷漁協	5,223	338	408	406	347	0	6,722
稚内漁協	1,900	680	680	690	5,400	2,840	12,190
利尻地区	2,310	338	364	352	339	54	3,757
礼文地区	60	20	0	4,550	3,766	6,600	14,996
管内計	9,493.0	1,376.0	1,452.0	35,998.0	9,852.0	9,534.0	67,705.0

※天然種苗放流を含み、孵化仔魚放流は含まない　（単位：千個）

(6)ほたてがい

放流場所＼年度	H12～H30累計	R1	R2	R3	R4	R5	H12～R5累計
枝幸漁協	7,243,143	405,600	405,600	375,667	447,945	447,945	9,325,900
頓別漁協	4,051,431	227,683	221,000	89,000	260,000	232,450	5,081,564
猿払村漁協	4,687,816	85,400	250,639	244,634	252,702	271,289	5,792,480
宗谷漁協	4,207,073	24,000	238,000	30,883	249,900	79,788	4,829,644
管内計	20,189,463.0	742,683.0	1,115,239.0	740,184.0	1,210,547.0	1,031,472.0	25,029,588

（単位：千個）

Ⅵ 金融対策事業

当管内の漁業及び水産加工業の経営は、資源の悪化等による生産の減少やデフレ経済による魚価安が続くなど、依然厳しい環境にあり、これら経営の安定を図るため各種制度資金による融資を行っています。

(1)漁業関係

(単位:件・千円)

年度	設備資金										運転資金	
	漁業近代化資金								沿岸漁業改善資金		漁業振興資金	
	個人施設				共同利用施設		災害					
	1号資金		1号資金以外									
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R1	50	641,290	286	939,830	6	842,500	−	−	−	−	11	35,000
R2	57	641,650	375	1,092,890	6	1,210,000	−	−	−	−	16	60,600
R3	65	540,830	166	1,022,390	3	880,000	−	−	−	−	11	35,000
R4	49	780,520	191	1,658,491	8	450,880	−	−	−	−	11	35,000
R5	55	984,430	161	1,421,630	1	12,000	−	−	−	−	11	35,000

(2)水産加工関係

(単位:件・千円)

年度	運転資金	
	水産加工振興資金	
	件数	金額
R1	20	2,530,000
R2	16	920,000
R3	15	765,000
R4	14	720,000
R5	11	750,000

(3)その他資金関係

(単位:件・千円)

年度	漁業施設低気圧災害対策特別資金	
	件数	金額
H18	28	531,930

(単位:件・千円)

年度	漁業経営健全化促進資金	
	件数	金額
H21	13	35,600

(4)農林漁業金融公庫資金(水産関係)

(単位:件・千円)

年度	漁業基盤資金(漁場整備)		水産加工資金	
	件数	金額	件数	金額
R1	−	−	−	−
R2	−	−	−	−
R3	−	−	−	−
R4	−	−	−	−
R5	−	−	−	−

Ⅶ 水産技術普及指導所の活動

1. 宗谷地区水産技術普及指導所

令和5年度普及課題別活動内容

区　分	課　題	活　動　の　概　要
資源管理	マナマコ資源管理指導	操業日誌調査指導、漁獲物調査指導、資源量調査指導
	ホッキガイ資源管理指導	操業日誌調査指導、資源量調査指導
資源増殖	コンブ類増殖指導	コンブ漁場実態調査
栽培	ホタテガイ増殖指導	海洋環境・貝毒モニタリング調査支援、 成長調査支援、資源量調査支援、 対EU輸出生産海域モニタリング調査実施
種苗生産	マナマコ簡易採苗指導	簡易採苗指導、種苗放流指導
	ホタテガイ種苗生産指導	採苗に関する情報収集、採苗適期に関する情報提供
漁業経営・流通	沿岸漁業改善資金営漁指導	資金需要調査、資金導入計画、運営協議会参画
担い手育成	浜の担い手育成指導	青年部・女性部・漁業士会活動支援、水産学習支援
情報関連	情報関連調査	漁業生産高調査、浅海漁業概要調査、沿岸環境調査、 赤潮プランクトンモニタリング調査

ホッキガイ資源管理指導（資源量調査指導）

浜の担い手育成指導（漁業士会活動支援）

マナマコ簡易採苗指導（親ナマコ収容指導）

ホタテガイ増殖指導（資源量調査支援）

2. 宗谷地区水産技術普及指導所枝幸支所

令和5年度普及課題別活動内容

区　分	課　題	活　動　の　概　要
資源管理	マナマコ資源管理指導	操業日誌調査、資源状況調査と漁獲物調査の実施、支援。調査結果報告と資源利用に関する意見交換。
	エゾバフンウニ資源管理指導	出荷時調査と生息分布調査、操業実態調査の実施。調査結果の報告及び資源利用方策と操業方法の検討。
増殖	コンブ類増殖指導	養殖方法の改良（簡略化）試験、群落再生試験
栽培	ホタテガイ増殖指導	成長・資源量調査の支援及び資源量推定への助言。漁場環境調査等への助言と支援。対EU輸出生産海域モニタリング調査の実施。
種苗生産	ホタテガイ種苗生産指導	浮遊幼生調査と採苗情報の提供、稚貝付着調査、分散時調査、出荷稚貝調査の実施及び調査結果報告。
漁業経営・流通	沿岸漁業改善資金営漁指導	巡回による指導と啓発、需要額調査の実施、運営協議会への参加。
担い手育成	浜の担い手育成指導	各団体の活動への助言及び支援。新規就業者の確保・育成対策への助言及び支援。水産学習等の実施。
情報関連	情報関連調査	漁業生産高調査、浅海漁業概要調査、沿岸環境調査

マナマコ増殖指導（漁獲物調査）

エゾバフンウニ資源管理指導（出荷時調査）

コンブ類増殖指導（チヂミコンブの採苗）

ホタテガイ種苗生産指導（浮遊幼生調査）

3. 宗谷地区水産技術普及指導所利尻支所

令和5年度普及課題別活動内容

区 分	課 題	活 動 の 概 要
資源管理	マナマコ資源管理指導	漁獲物調査、操業日誌解析
増殖	ウニ類増殖指導	エゾバフンウニ種苗生産支援
	コンブ増殖指導	水温観測・情報提供、聞き取り調査
栽培	サケマス増殖指導	受精卵搬入・稚魚放流支援
	マナマコ増殖指導	マナマコ種苗生産支援
養殖	コンブ養殖指導	採苗指導、水温観測・情報提供
漁業経営・流通	沿岸漁業改善資金営漁指導	巡回指導、需要額調査、運営協議会への参画
担い手育成	浜の担い手育成指導	青年部、女性部、漁業士活動支援
		新規就業者の確保・育成対策支援
情報関連	情報関連調査	漁業生産高調査、浅海漁業概要調査、沿岸環境調査

マナマコ資源管理指導(調査結果報告)

コンブ養殖指導(採苗指導)

浜の担い手育成指導(青年部マナマコ種苗生産支援)

浜の担い手育成指導(青年部ウニ採卵支援)

4. 宗谷地区水産技術普及指導所礼文支所

令和5年度普及課題別活動内容

区 分	課 題	活動の概要
資源管理	マナマコ資源管理指導	操業日誌及び漁獲物調査、資源評価書作成
	ウニ類資源管理指導	稚仔発生調査、深浅移植調査、漁獲物及び操業状況調査
増殖	コンブ漁場保全対策指導	ヨレモク分布調査、雑海藻繁茂状況調査
栽培	サケ・マス増殖指導	海中飼育指導、増殖関連情報の収集
養殖	コンブ養殖指導	採苗指導、養殖技術指導、漁場環境調査、報告会開催
漁業経営・流通	沿岸漁業改善資金営漁指導	巡回指導、需要額調査、運営協議会への参画
担い手育成	浜の担い手育成指導	漁業士・青年部・女性部の活動支援、 新規就漁者確保及び育成支援、水産学習の実施
情報関連	情報関連調査	漁業生産高調査、浅海漁業概要調査、沿岸環境調査、 浜の情報収集及び報告

マナマコ資源管理指導（調査結果の説明）

コンブ養殖指導（生産物調査）

浜の担い手育成指導（青年部マナマコ種苗放生

浜の担い手育成指導（中学校の水産学習）

Ⅷ 海区漁業調整委員会

海区漁業調整委員会は、漁業法第136条に基づき指定された道内10海区に設置されており、委員の過半数を漁業者又は漁業従事者とし、資源管理及び漁業経営に関する学識経験を有する者並びに海区漁業調整委員会の所掌に属する事項に関し利害関係を有しない者を含め、定数15人、委員の任期は4年で、第23期は令和7年4月1日から令和11年3月31日までとなっています。

（第23期　宗谷海区漁業調整委員会委員名簿）　　◎会長　〇副会長

区　　分	氏　　名	職　　業	委員就任回数
漁　業　者	◎沖野　平昭	漁　　業	2
〃	〇奈良　　満	〃	3
〃	〇大石　康雄	〃	3
〃	大谷　由博	〃	3
〃	白取　記夫	〃	2
〃	山田　勝行	〃	2
〃	岡田　直行	〃	1
〃	桜庭　研兒	〃	1
〃	佐々木　修	〃	2
学識経験	斎藤　孝良	団 体 役 員	2
〃	山上　辰昭	〃	2
〃	神田　浩史	〃	1
利害関係なし	島谷　一昭	公　務　員	1
〃	今井　靖雄	〃	3
〃	小泉　幸一	〃	2

※委員名簿は令和７年１２月３１日現在

Ⅸ 宗谷管内漁業士会

○ 漁業士とは

新しい海洋秩序のもとで本道漁業の安定的発展を図るためには、資源増大、漁業経営の安定、資源管理等の施策を積極的に進めることはもとより、高度で多様化する技術や知識を体得した資質の優れた地域漁業の担い手を育成することが極めて重要です。

このため、道では北海道漁業士の制度を設け、知事は、地域漁業振興の中核となり得る漁業青年に対し北海道青年漁業士の称号を、現に優れた漁業経営を行い漁業振興及び漁村青少年の育成に指導的役割を果たしている漁業者に対し北海道指導漁業士の称号を付与しています。

○ 宗谷管内漁業士会名簿（令和5年4月現在）

所属漁協		役職	区分	氏名
枝幸		会長	指導漁業士	西野　正輝
			指導漁業士	天野　敬嗣
			青年漁業士	小室　俊輔
頓別			指導漁業士	和田　清人
		監事	青年漁業士	佐藤　友則
猿払村		副会長	指導漁業士	工藤　幸弘
宗谷		幹事長	指導漁業士	袴田　祐也
			青年漁業士	鎌田　弥聡
稚内			指導漁業士	有馬　博
			指導漁業士	深道　昌広
利尻	鴛泊		指導漁業士	鎌田　広彰
			青年漁業士	寺田　雄基
	鬼脇		指導漁業士	上田　隆司
		副会長	指導漁業士	川村　伸一
	仙法志		指導漁業士	町村　孝司
			青年漁業士	星田　友樹
			青年漁業士	長谷川　直也
	沓形	監事	青年漁業士	小坂　善一
香深			指導漁業士	山田　勝行
			青年漁業士	佐藤　芳行
船泊			指導漁業士	手塚　俊治
			青年漁業士	岡本　一男

○ 宗谷管内漁業士会活動内容（令和5事業年度）

	実施月日	実施学校名	対　象	題 材	内　容	講　師
1	R5.2.7	利尻町立沓形小学校 利尻町立仙法志小学校 利尻富士町立鴛泊小学校 利尻富士町利尻小学校	3・4年生51名	コンブ	【座学】コンブの漁業について 【実習】コンブ製品づくり体験、コンブ出汁の試飲	能村指導漁業士 川村指導漁業士
2	R5.7.4	枝幸町立枝幸南中学校	1年生4名	ホタテ	【座学】ホタテ漁やホタテの生態について 【実習】ホタテの貝剥き実習及び実食	西野指導漁業士 天野指導漁業士 小室青年漁業士
3	R5.9.14	猿払村立拓心中学校	1年生21名	ホタテ	【座学】ホタテ漁やホタテの生態について 【実習】ホタテの貝剥き実習及び実食	工藤指導漁業士
4	R5.9.15	礼文町立船泊中学校	1年生8名	ホッケ	【座学】ホッケの生態について 【実習】なし	手塚指導漁業士
5	R5.10.11	浜頓別町立浜頓別中学校	1年生22名	ホタテ	【座学】ホタテ漁やホタテの生態について 【実習】貝剥き、実食	和田指導漁業士 佐藤青年漁業士
6	R5.11.14	稚内市立潮見が丘小学校	5年生51名	ホタテ	【座学】ホタテ漁やホタテの生態について 【実習】貝剥き、実食	袴田指導漁業士 鎌田青年漁業士
7	R5.11.30	利尻町立沓形小学校 利尻町立仙法志小学校 利尻富士町立鴛泊小学校 利尻富士町利尻小学校	5・6年生59名	ニシン	【座学】ニシンの生態について 【実習】ミサンガ制作体験	利尻地区漁業士会
8	R5.12.6	稚内市立稚内南小学校	3年生60名	ホタテ	【座学】ホタテ漁やホタテの生態について 【実習】ホタテ実食	袴田指導漁業士 鎌田青年漁業士

○ 漁業士会活動状況

出前授業「コンブ」
（利尻島　全小学校）

出前授業「ホタテ」
（猿払村　拓心中学校）

出前授業「ホタテ」
（浜頓別町　浜頓別中学校）

1　宗谷地区漁協青年部連絡協議会

（令和５年(2023年)　７月現在）

役　職	氏　　名	所属漁協
会　長	小 柳　賢 太	稚　　内
副会長	加 藤　大 喜	枝　　幸
〃	道 場　　卓	船　　泊
役　員	鎌 田　弥 聡	宗　　谷
〃	渡 邊　大 樹	利　　尻
〃	竹 野　裕 樹	香　　深
監　事	滝 上　智 仁	頓　　別
〃	伊 藤　大 智	猿 払 村

2　宗谷地区漁協女性部連絡協議会

（令和５年(2023年)　７月現在）

役　職	氏　　名	所属漁協
会　長	高 松　美津枝	頓　　別
副会長	津 山　篤 子	宗　　谷
〃	相 原　恵 子	船　　泊
役　員	稲 川　由美子	猿 払 村
〃	長田谷　幸 子	稚　　内
〃	上 田　まゆみ	利尻（鬼脇）
〃	髙 橋　百合子	利尻（仙法志）
〃	中 山　ヒサ子	利尻（沓形）
〃	小笠原　智 美	香　　深
監　事	上 野　たか子	枝　　幸
〃	一 橋　ひろみ	利尻（鴛泊）

3　一般社団法人宗谷管内さけ・ます増殖事業協会

（令和５年(2023年)　７月現在）

役　職	氏　　名	所　　属
会　長　理　事	桜 庭　研 兒	枝幸漁協
副 会 長 理 事	奈 良　　満	宗谷漁協
副 会 長 理 事	大 谷　由 博	頓別漁協
専　務　理　事	工 藤　和 男	―
理　　事	今 井　靖 雄	枝幸町
〃	久 保　俊 博	浜頓別町
〃	眞 野　智 章	猿払村
〃	遠 藤　直 仁	稚内市
〃	小 泉　幸 一	豊富町
〃	島 谷　一 昭	利尻富士町
〃	今 野　直 樹	礼文町
〃	沖 野　平 昭	猿払村漁協
〃	岡 田　直 行	稚内漁協
〃	白 取　記 夫	利尻漁協
〃	高 橋　宏 明	香深漁協
代　表　監　事	大 石　康 雄	船泊漁協
監　　事	鎌 田　和 正	稚内漁協

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

宗 谷 の 水 産 令和5年度版

（2023年度版）

令和８年（2026年）3月

発 行 〒097-8558
稚内市末広４丁目２の27
北海道宗谷総合振興局
TEL0162-33-2516（代表）
編 集 宗谷総合振興局産業振興部水産課
TEL0162-33-2532（直通）